

# コロナ苦の 県大生に新米 大野見の生産者団体

高岡郡中土佐町大野見地域の生産者団体「おおのみエコロジーファーマーズ」(下元和恵会長)は26日、新型コロナウイルス禍の影響を受けた高知県立大学の学生に新米180キを贈った。

同団体は、同大学で管理栄養士を目指す健康栄養学部の学生でつ

くる「COMERISH」と連携し、同地域などで食育活動を行っている。

この日、コロナ禍でアルバイト収入がなくなった学生らの支援にと、下元会長らが高知市池の同大学キャンパスを訪問。野嶋佐由美学長やコメリッシュのメンバーに、米を手渡した。今後、困窮学生に配られるという。



コロナで活動休止状態だったコメリッシュ

は今年、稲刈りの手伝いで活動を再開したばかり。メンバーの2年、野村実央さん(19)は「多くの県大生に、大野見米のおいしさを知ってほしい」と話していた。

コメリッシュメンバーに新米を手渡す下元和恵会長(左から2人目、高知市の高知県立大学)

(村瀬佐保)